

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 白石市立福岡小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒989-0211
宮城県白石市福岡蔵本字陣場 1

E-mail info@fukuoka-e.shiroishi-c.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 106名 女子 99名 合計 210名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- その他か（ ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

宮城県 白石市立福岡小学校

1 実践事例

(1) 教科・領域 第5学年 総合的な学習の時間

(2) 「被災地訪問～新聞で伝える」

(3) ねらい

- ・ 3. 11の震災当時の自分や生活・地域の現状を振り返るとともに、広い視野で被災地の状況や復興の現状をつかむことができる。
- ・ 津波による被災地を訪問し、被災した人々と直接かかわりをもつことで、その人々の願いや復興に向けた思いを共有する。
- ・ 被災地の現状や力強く生きようとする人々の姿から学んだことを自分の立場を明確にしながら新聞を作り、発信する。

(5) 3. 11東日本大震災で被災した山元町立中浜小学校見学と避難体験

- ・ 山元町立中浜小学校を訪問し、震災当時の中浜小校長である井上 剛校長先生（現福岡中学校校長）に、津波が押し寄せた時の様子や屋根裏のスペースで一夜を明かしたこと等、校舎内を案内していただきながらご講話いただいた。
- ・ 坂元中学校までの避難経路を歩く体験を行い、当時の状況を考えながら活動することができた。
- ・ 同中学校区の深谷小学校5年生にも呼びかけ一緒に活動することとなり、中学校を見据えた小・小連携の良い機会ともなった。



10/5 中浜小学校訪問の活動の様子

訪問終了後、児童は訪問で学んだことを振り返り、自分なりの立場を考えながら新聞にまとめ、12月の授業参観（志教育授業公開）時に保護者に発信する活動を行った。

3. 11「みやぎ鎮魂の日」全校朝会での発表

- ・ 3月11日の「みやぎ鎮魂の日」に行われた全校朝会で、黙祷、校長講話に続き、総合的な学習の時間における「被災地訪問交流学习」の学習の成果を発表した。「学んだこと」「それぞれの思い」を発信する場として、また、震災の記憶の風化をさせない、防災意識の高揚という意味でも大変有意義な活動となった。

発表の主な内容は次のとおり。

- ①東日本大震災の概要についての調べ活動
- ②旧中浜小学校訪問の概要
- ③感想や学んだことの劇化
- ④合唱
- ⑤作品等成果物の紹介
- ⑥学習の振り返りと自分の変化等の発表



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）